（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十五年二月九日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万四千三百三十四號　A　（一）

臺灣新民日報
夕刊
二月八日
1部定価一部二銭
発行所　臺北市表町二丁目廿二番地　臺灣日日新報社
発行人　佐々木雄一
臺北支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局
大阪支局　東京支局

神戸のお泊り
ホテル
六甲ハウス
交通至便
靜な部屋
良い料理
神戸市六甲山上

戰時會議 本格的論戰に入る

稅制改革案檢討へ

衆議院本會議

【東京八日發同盟】豫算の論議は愈〻本格化し八日の衆議院豫算總會では安藤正純氏（政友久原派）堀切善次郎氏（民政）助川啓四郎氏（政友中島派）松村謙三氏（民政）の四名が登壇、財政經濟の根本問題を中心として活發な質問を行ひ政府當局の答辯を求めた、尙ほ本會議は午前十時十分開會、直ちに質疑に移り

安藤正純氏（政友久原派）

首相は過日施政方針演說中、歐洲の戰後に於ける人心を一新する必要に關聯して東洋道義の確立を高調されたが東洋道義の確立に依つて東洋の新秩序建設に如何なる關係になるか

米内首相　抽象的に東洋道義の確立と言つても具體的に說明することは困難であるが、東洋の各國が相提携して東洋の平和を確保し、東洋の安定勢力たらんとするの精神である、從つて東洋道義の確立は東洋の各國が相提携して東洋の平和を確保し、東洋の安定勢力たらんとするの精神である、從つて東洋道義の確立は東洋の各國が相提携して東洋の平和を確保し、東洋の安定勢力たらんとするの精神である

畑陸相　現在において目下作戰進行中である、また治安維持の必要があるのでどれだけの範圍にとどれだけの期間駐屯せしめるかを期限を申上げることは不可能である、然し治安としては出來るだけ少なき武力援助を與へる方針である

安藤氏　新政權は南京に對都し重慶政權は壓迫されて解體するものとは思はぬや

首相　國民政府の主席問題の中に和平を含まないものであつて重新統一の建設を

安藤氏　汪政權は南京に對都し重慶政權は壓迫されて解體するものとは思はぬや

首相　衆議の問題に關してはこの次の機會に一括して申上げる

安藤氏　汪政權の根本理念については最大なる疑問がある、即ち汪政權は法理上一月二十四日の聲明において三民主義に改革を加へ、これを發展する旨を述べてゐる、由來三民主義は未完成で發展が無いであつて新秩序の建設と言ひ新興とするも三民主義を纏綿すると言つてゐるのであり、政府の所見如何

柳川興亞院總務長官　三民主義は原則が非常に複雜であり、且つ現況である、汪氏の三民主義はその根本を集祥主義に置き容共抗日を排除してゐるものである

安藤氏　既介石は長い間の國民政府に三民主義を採用し、その中に抗日、排日、侮日を放棄して來た、從つて三民主義即ち抗日という先入感は當然に支那人から除去することは出來ないと思ふ

柳川長官　東洋平和をもつて支那の國際的地位を築くことが大いに必要でこの方針によつて努力する

安藤氏　支那人の日本留學生が歸國後反日運動に投ずる者あるは日本の教育に缺陷があるためではないか、東方學なるものを設立して小學校から大學まで敎育の必要がある、東亞共同體の原理もこれに依つて究明せねばならぬ

松浦文相　今日の東大時局において東洋復興の原則から我國

汪精衛政權との關係

衆議院豫算總會

安藤氏質問

支那再建に邁進

中國新青年黨の政綱

【北京七日發同盟】北支における政治機關中國新青年黨は國家中心主義、反共を最大目標として客年工作の步を進めてゐるが此程同氏を中心とする中央政府への改組なる中央政治會議にも代表を送り中央政府成立に協力して新生支那再建に邁進することとなり七日次の如き政綱を決定した

政治方面

一、全民政治を實行し地方代表と職業代表とを併用す
二、地方自治を實行し中央權と地方權を劃分す
三、總統を民選とし國會は兩院制を採り責任內閣を實行す
四、國籍を劃定、民權、男女平等を保證す

五、反ソ親共を行ふ

經濟方面

一、對外的には互惠平等主義と門戶開放自主を實行し基本工業を整備、國營貿易を採用す
二、對內的には統制經濟主義と自由經濟主義とを適宜に併用し基本工業の獨占化を防止し中小工業の保護發展を圖る
三、鐵道、郵政、電氣、電力、國營とす

教育方面

一、國家意識を明瞭にし東方固有の文化、道德を發揚す
二、義務的敎育を實行す
三、職業的敎育を實施す

外交方面

一、親善國家をとる
二、東亞民族を團結し亞洲を建設す
三、一切の不平等條約を撤廢し相互平等の原則に基き新たに條約を締結す
四、反共國家を結合して防共陣營を鞏固化す
五、平等合理化の各共通點に資助し世界平和を促進する

國防方面

一、自衛國防を完成す
二、徵兵令を實施す

武鳴縣城に進入

我が精銳部隊猛進

【南寧發】南寧南方武鳴縣附近から大明山麓の敵の殘敵の掃蕩を西北進中の我が國部隊は、大西、林、蔡大等の諸部隊は、六日午前十時武鳴縣城に進入、同縣城を占據した、武鳴縣城は南寧の西北約八十キロの地點にあり、南寧武鳴間の交通の要衝である

【南寧發】南寧方面より武鳴縣城に向ひ進擊中の我が國部隊は、六日午前十時武鳴縣城に進入、同縣城を占據した、武鳴縣城は南寧の西北約八十キロの地點にあり、南寧武鳴間の交通の要衝である

【南寧七日發同盟】今次南寧作戰は今や殘るたる殘敵の掃蕩に移つてゐるが大西、邊、林、蔡大等の諸部隊は、敵西南方面奥方面より殘るたる大明山麓の殘敵掃蕩を續け、各所に殘敵を殲滅しつつ七日午後六時には○○○北○○○を、蔡部隊は南寧西南方○○○○を、また邊部隊は南寧西北方○○○○を各〻占據、○○○○の諸部隊は南寧、武鳴街道上の大高峰附近及び武鳴より東北方○○○○に至る殘敵を掃蕩しつつ七日午後六時までには○○○○に進出、引續き殘敵を掃蕩中である

小癪・蔣軍空襲を企圖

西部防衛司令部發表

【南京八日發同盟】西部防衛司令部八日午前十時半發表

我が航空隊は我が國土の空襲を企圖しあるが如し、我方においては防空施設を強化し萬全を期しあり

朝鮮總督府發表

【京城八日發同盟】朝鮮總督府發表

我が航空隊は敵機の襲來を豫知し、四、五機より成る三隊に分れ、各〻敵機の襲來豫想方向に向ひ進撃中、午前十時三十分頃、敵機の一隊が京畿道北部上空に現はれるや、これを邀撃し、忽ち敵機二機を撃墜、他の敵機は我が制空權内に入るや、戰意を失ひ、我が追撃隊の追撃を受けつゝ、北方に逃走した、我が方の損害は輕微であつた

第二期殲滅戰を展開

峻嶮を拔き殘敵擊攘

【南京七日發同盟】今次南西作戰は今や殘るたる殘敵の仕上げ作戰を進めてゐるが大西、邊、林、蔡大等の諸部隊は、敵西南方面奥方面より殘るたる大明山麓の殘敵掃蕩を續け、各所に殘敵を殲滅しつつ七日午後六時には○○○北○○○を、蔡部隊は南寧西南方○○○○を、また邊部隊は南寧西北方○○○○を各〻占據、○○○○の諸部隊は南寧、武鳴街道上の大高峰附近及び武鳴より東北方○○○○に至る殘敵を掃蕩しつつ七日午後六時までには○○○○に進出、引續き殘敵を掃蕩中である

數千の敵を捕捉殲滅

【○○七日發同盟】當が包圍殲滅戰に完全に四方五里に亘つた敵軍野の殘敵は今や殆んどの中の魚の如く殘敵の掃蕩に任せられてゐるが六日午後敵軍首腦部は敵軍百五十六師、百七十六師の殘部を以て北方に向け我包圍網を突破せんとしてゐるのを察知した我軍首腦部はこれを殲滅するため更に一部を以て敵の退路を遮斷し、百七十六師の殘部を以て北方に退却する敵を追撃、六日午後六時には○○○北○○○○に於て敵軍を殲滅、殘敵掃蕩に移つた、一方北方に向ひ退却する敵軍は六日午後○○○○に於て我軍と遭遇、激戰を交へ敵軍に多大の損害を與へ東方に退却中である

バルカン安定未だし

取極事項に强硬反對論

【ニューヨーク六日發同盟】バルカン經濟會議が四日四國に亘つて開かれ最初の會議が開かれて以來、既に數週間を經過したが、その間の經過が全然發表されず、單に會議は順調に進捗しつゝあるとの發表のみなされたが、その後の會議の經過に關しては全く發表なく、ただ會議は難航しつゝあるとの觀測が傳へられてゐるに過ぎない、然るに今回ルーマニア外交代表ティトレスコ氏の來米を機會に、ルーマニア、ユーゴスラビア、ブルガリア、ハンガリー、トルコ五國代表者の會議が開かれ、バルカン經濟會議の實現に關し具體的協議を遂げ、バルカン經濟會議の實現に關し具體的協議を遂げ、バルカン經濟會議の實現に關し具體的協議を遂げ

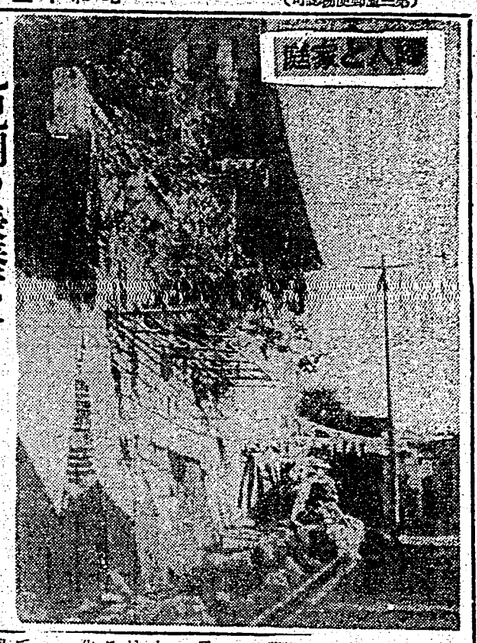
二千六百年の記念賜杯
紀元節に下賜の御沙汰

【東京八日發同盟】畏き辺りでは紀元二千六百年の佳辰に際会あらせられると承はる、光榮の年に際会あらせられると承はる、光榮の年に際会あらせられると承はる、光榮の年

（可認物便第三號）

乳兒期の榮養に正しい常識を

醫學博士　内藤壽七郎（下）



消化

消化は消化管ようて行はれます。即ち口腔、胃、十二指腸及小腸、大腸であります。食物は先づ口腔に入り胃に送られ十二指腸から小腸を通り大腸に至り此間に消化されます。この食物の消化管を通過する時間は人によつて異りますが、大體二三時間から二〇時間とされてゐます。乳兒では先づ乳房を吸ふ刺戟によつて口の中に乳を入れこれを嚥下作用によつて食道から胃へ飲み下ります。乳兒の胃は成人の胃と異り横位に立つてゐます。胃の機能は成人に比し未だ不完全で胃腺の分泌も少い。又胃袋の大いさも小さく、一五〇―二〇〇㏄を入れると足りる位のものであります。胃の中に嚥み下された乳汁は、人乳の場合は約二三時間、牛乳の場合は人乳の場合よりも長くて二四時間胃の中に在ります。胃よりは更に腸の作用を受けます。胃と腸との間に幽門と稱する胃腸の出口に當る狹くなつてゐる所を通り、十二指腸に出て此所で十二指腸液の作用を受けつつ腸の蠕動により小腸に下ります。小腸では腸液の作用を受けます。後更に膵

馬に乗る猿

(71)

石川達三作
伊東顯畫

野心（10）

うとうとと、晃は眠りかけてゐた。窓の外で松の枝を吹く海風の音がして、潮鳴り！　校にひびいてゐた。潮鳴には明るい感情がつけたままになつてゐた。

突然、がらがらと鐘鳴ものの壊れる音がした。けたたましく滅夜にひびいて、たしかに世間の方であつた。驚いて、人間が廊紙に突きあたつたらしい音がきこえた。

「ははははは」

と非野銀次が笑つた。

晃は、眼をさましてふりむいた。

「何ですか」

「いや、何でもないですよ」

「どうしたんです」

「何かしらんが、さかんならですよ」

非野は笑つた。

それつきり、家の内は暗まり、二人は眠つた。

翌朝、晃は暗いうちに二人をおこして、納屋へ出かけた。行く攻みち、非野銀次は納屋をかついで機車と並んでゐた。

「ゆうべは、眠れんでしたね」

と、非野は、社長の顔を見て笑つた。

社長が箱根の旅館で、今朝はれむたくて、ちようどもたもかんな。ね！」

晃

臺灣日日新報
本日夕刊共二十頁
發行兼編輯人　佐々木貞
臺北市日吉町四丁目四番地
社屋新築落成
電話代表五八〇一番　編輯用五八〇三番　運動具二四八三番　通信購讀二四八二番
本社定價　一部六錢・一ケ月前金貳圓五拾錢・三ケ月前金七圓五拾錢・六ケ月前金十四圓・一ケ年前金貳拾八圓（日本國內各支部及各賣捌所ニ於テモ）
廣告料金　普通廣告一行十五字詰　一日金拾錢　特別廣告一行二十字詰　一日金貳拾錢　廣告日數ノ指定ナキモノハ次號ヨリ之ヲ停ム　廣告申込所　臺北市日吉町四丁目四番地　臺灣日日新報社廣告部

大詔渙發を奏請
紀元の佳節に當りて

【東京八日發同盟】近衛首相を首班とする支那新中央政權は愈と近く成立をみることとなり支那出發にこれを繞る最後的な諸問題に入ることとなるが支那大陸には今尙戰塵を揚げる實際抗日政府あり、これに對する徹底的壓迫と東亞の新秩序に對し依然眼を閉ぢてゐる英米佛蘭第三國との國交を調整し、東亞の新秩序に對し公正なる認識と理解を持たしめ、これと協力せしめるまでには尙相當方面の曲折あるものと、軍部の關する我國民の責務は今後益々重大となるので、政府は近衛首相を始め松岡外相、有田、小川、岡田の各國務大臣が擧國一致の大體制に邁進する我國民に一段の緊張を促す意味に於て、來る二月十一日の紀元の佳節に當り畏くも大詔の渙發を奏請することとなつた

【下關八日發同盟】米大使ジョンソン氏は八日午後二時出發のジヤパチヤイナ汽船チヤレンカ號で香港に向つた、當分同地に滯在し米國領事に就く筈

税制改革案上程
八日衆議院本會議に
約一時間 秘密會を開いて

【東京八日發同盟】八日の衆議院本會議は午後一時二十五分開會、政府より小山國務大臣が本日午後五時本會議において物動計畫に關する説明を爲すべき旨の報告あつて日程に入り

一、昭和十五年一般會計豫算の財源に充つるため公債發行に關する法律案外六件

を上程、提案理由竝に審議の經過を聽取した後發言通告なきを以て

一、所得稅改正法律案
以下稅制改革關係法律案二十一件

を一括上程、提案理由の説明あつて質疑に入り

小山倉之助氏（民政）　今回の稅制改革は劃期的なものでこれに依り歳入の增加額は未曾有の額であるがこの稅制改革は現下の政治經濟に適應すべく企圖されたものであるが、政府は今回の稅制改正に當り經濟政策との調和を如何に置いたと言はれるが二箇年時に於ける經濟政策とは何か、政府はインフレーション防止に如何なる對策を有するや、生産擴充は戰時經濟において之が改革の重要事である

櫻内藏相　この改革案は多年の懸案であり、稅制調査會において二十八回も審議を經たものであるから適當なりと信じてゐるが、改正案は相當の强力性をもたせてゐる、今回の增稅が生産擴充に及ぼす影響に就ては慎重に考慮を加へてゐるので生産擴充とはならぬものと信じてゐる、次に物價政策の關係については購買力を減少せしめる爲增稅を行ひ物價政策に合致するものと思つてゐる、なほ國民購買力は今日の日本の經濟力からこの程度の增稅は可能であるとの見地からこの改正案を提出したのである

米内首相　今回の增稅は金額において大であるが國民はかかる際であるから國家のために協力せられたい、この國民の協力に對し政府としては財政整理に十分な施設を講じて行く考へである　次いで政府の要求に依り時十五分物動計畫に關する説明竝に質疑應答あつて午後四時四十分散會

物動計畫の内容説明
約一時間 祕密會を開いて

【東京八日發同盟】衆議院豫算總會は午後二時三十八分再開

堤康次郎氏（民政）　農相は組閣劈頭の初閣議後米の出廻奬勵金に關する談話をなしたがこれは米の增收の促進を期するものとなるから何等か明答されたい

島田農相　米の問題については政府當局の態度を摑み度い情が必要であると考へたので發言を求めたのであるが、政府の答彌を聽かんと思ふ、政府の答彌を聽かんと思ふ、政府の答彌を聽かんと思ふ

社說

皇國日本に立還る教育再建
大學改革案の根本眼目

一

教育審議會に於ける審議經過中に則つて文部當局は此の度大學改革に關する改革要綱の成案を得るに至つたが此の改革案の目的とするところが初等教育、中等教育の改革と統一の重點を保ち、即ち我が國教育の全般を通じて一貫して皇國民の練成に關聯を持ち來たし、而して皇國民の教育方針を探る點は注目される。即ち先づ第一に大學教育の目的に關して「大學は國家に須要なる學術の理論及び應用を教授し並に其の蘊奥を攻究し兼ねて皇國の道に基きて國家思想の涵養、人格の陶冶に力めて國家有爲の人材を養成し、我國文化の發展に貢獻する點を目的とせず」とし現行大學令第一條に「大學は國家に須要なる學術の理論及び應用を教授し並に其の蘊奥を攻究するを以て目的とし、殊に人格の陶冶及び國家思想の涵養に留意すべきものとす」とあるのを一層明瞭強調して

二

此の目的の下に大學の使命遂行の爲に改革案は「國體の本義を體し學術の研究及び教授を通じて皇運を無窮に扶翼し奉るの信念を堅固ならしめて國家有爲の指導的人材たらしめること」並に「其の他學生の教育に就いては大學精神の發揚の教授、訓育指導の要を通じて皇國の世界的使命の深き自覺の下に厳く東西の文化を攝取して我國文化の創造發展に力め、學の全的把握の基礎の上に專門的研究を遂げしめると共に國家有爲の指導的人材たらしめること」並に「學術の研究及び教授を通じて皇運を無窮に扶翼し奉るの信念を堅固ならしめて國家有爲の指導的人材たらしめること」並に「其の他學生の教育に就いては大學精神の發揚の要を體し學術の研究及び教授を通じて皇運を無窮に扶翼し奉るの信念を堅固ならしめて國家有爲の指導的人材たらしめること」並に「

今議會に提出の 営業税法案要綱（下）

第二十六　法人解散したる場合において各個年度の損益に對する營業稅または清算所得稅に對する營業稅を納付せずして殘餘財產を分配したるときはその稅金につき清算人連帶して納稅の義務あるものとすること

第二十七　個人の營業稅は納稅義務者の住所地、住所なきときは主なる營業場の所在地をもつて納稅地とす、但し所得稅法の甲種の所得稅につき所得稅を納むる者にありては所得稅の納稅地を以て營業稅の納稅地とすること

第二十八（第二十一號）

第二十九（第二十二號）法人稅法及所得稅法の個人營業に關する規定は個人營業稅の賦課につきこれを準用すること

第三十　本法は昭和十五年四月一日より之を施行すること

第三十一　法人の各個年度の損益に對する營業稅については昭和十五年四月一日以後に終了する各個年度より、營業稅については昭和十五年四月一日以後における營業稅の納稅地より之を適用す

第三十二　昭和十五年四月一日を含む同年度の個別營業年度分の第一種所得稅、第二種所得稅附加稅、法人資本稅及び第一種所得稅附加稅に相當する第一種所得稅附加稅については昭和十六年度分より之を適用すること

第三十三　昭和十五年四月一日を含む同年度の個別營業年度分の第一種所得稅、第二種所得稅附加稅、法人資本稅及び第一種所得稅附加稅に相當する第一種所得稅附加稅については昭和十六年度分より之を適用すること

第三十四　第一種所得稅、第二種所得稅及び第一種所得稅附加稅に關する第一種所得稅附加稅、法人資本稅及び第一種所得稅附加稅に相當する第一種所得稅附加稅については昭和十六年度分より之を適用すること

第三十五　昭和十五年四月一日を含む同年度の個別營業年度分の第一種所得稅、第二種所得稅附加稅、法人資本稅及び第一種所得稅附加稅に相當する第一種所得稅附加稅については昭和十六年度分より之を適用すること

第三十六　昭和十五年四月一日を含む同年度の個別營業年度分の第一種所得稅、第二種所得稅附加稅、法人資本稅及び第一種所得稅附加稅に相當する第一種所得稅附加稅については昭和十六年度分より之を適用すること

第三十七　本法施行後終了する事業年度において法人の解散に因り資本利子稅にして法人稅法の各個年度の純益の計算上これを控除すること

第三十八　本法施行後終了する事業年度において法人の解散に因り資本利子稅にして法人稅法の規定によりその金額を法人稅額より控除するところによりその金額または一部を各個年度の營業稅額より控除することに關する經過規定は勅令を以て之を定むること

第三十九　昭和十四年一月一日より前に開始し同年十六年一月一日に終る個人の營業稅の課稅標準たる個人の營業の純益につき昭和十五年分の定むるところに依り昭和十五年分の純益の計算に關する規定は昭和十六年度に限り之を適用せず昭和十五年一月一日以後營業を廢止したる場合の營業稅の課稅標準たる營業純益の計算に關し特例を設けること

第四十　昭和十五年一月一日以後營業を廢止したる場合の營業稅の課稅標準たる營業純益または特別營業稅額は勅令の定むるところにより營業純益の範圍に關する昭和十六年分の營業稅額よりこれを控除すること

第四十一　第十六の規定中三月十五日とあるは昭和十五年に限り四月二十日とすること

第四十二　貯蓄銀行法第二十二條を削除すること

十五年度中の 資金計畫を報告 期限は本月十五日迄

本年二月十七日勅令を以て公布せられた昭和十五年度臨時資金調整法に依る資金計畫の內容の報告期限は、二月十五日と定められて居り總督府に於ては目下此の報告に基き明年度の產業資金計畫を綜合樹立せんと準備を進めて居るが、若し期日迄に報告の提出ない場合は右計畫より除外される為め明年度に於て產業設備等の資金人たると個人たるを問はず、資金調整法に依り設備資金として一年度に昭和十五年度中に十万円以上の產業設備の新設、擴張又は改良の計畫を有する場合と、更に資金五十万円以上の會社は一切の資金計畫に就て報告を要するのであるから、一月十七日前後總督府の本部より各地へ發せられて居る筈である。

臺灣の加里資源を期待

【神戶八日發本社支局特電】鹽業協會の加里に關する研究が一段落を告げ、其の結果が大體明瞭となつたので、總督府殖產局では、今後加里資源の開發に關し、先づ鹽業協會の調査研究の結果に俟つて後に移り積極的に開發に着手することとなつた。

臺灣タピオカ澱粉 移入組合近く創立

【神戶八日發本社支局特電】臺灣タピオカ澱粉の內地移入業者は今回の實現ある者を以て過般來組合組織方を急いでゐたが此程其の組織を終結し近く創立されることになつた

臨水港パルプ 操業本格化は三月から

【大阪八日發同盟】樂業中の臨水港パルプ製造會社の工場は一月以來引續き試運轉を行ひ殆ど手直しをやつてゐるが一部のパテントの部分が外人技師の等引き揚げたので、目下同社では之が代用として目下鋭意研究中だが、氏は近く歸國し其の報告書を提出する筈である、尙同社は三月中旬迄には本格的操業に入る豫定である。

興業信託增配

臺中の大東信託と共に近時業績頓に向上しつつあるのは甚だ心强き次第であるが、當期一分增しの年五分配當を行ふことに內定してゐる。

內外商況（八日）

大米雜穀

【大阪八日發同盟】米穀市場は七日の休業にて出廻り殆どなく、僅かに昨日の殘荷が出廻つたに過ぎず、現物の出廻り閑散なるも、先物は期近の買戻しに活氣を呈し、期近の十一日限十一圓九十錢で協定成立し內地移出荷物の公定價格十四円二十錢より保險料を除きたるに內地の現物は四円二十錢にて殆ど同額なるも、

激流 (99)

（承前）

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

椿貞三（五）

青年は、驚きに眼をまるくした例のおどけた顔で、

「おや、これはたいへん変化ですね、汽車で送った時から、まだ一週間しかたつてゐないのに、あなたは、たしかに別化しましたよそれとも鴻歩ですか」

鴨喉例をまる出しにして、大きな声で、あ、は、はと笑ひ飛ばして、

「振上げたその手は、天を指したぬなんですか、それとも僕と打つためなんですか？……やりかけたことだから早く片をつけておしまひなさい」

眞波は、赤くなつて、叫んだ。

「もう、これはあなたが打つためよ。そんなことくらゐ、あたくしに用衆ないと思つてゐるそんなことを仰言るなら、ほんたうに打つてあげてよ」

そのはずみに青年は、ヒヨイと身を躱したので、打下した眞波の手は、青年の肩へ落ちずに殴打の外に突んでゐる右手の甲のあたりを撲つた。

青年は、「ウ、と言つて、もの凄い形相から飛び上つた。

「この畜生、そのくらゐにしておきなさい。言つてやうだい。復讐でもなんでもしてやるから」

青年は左手でそつと左手を支へながら、

「……この間の時に使つた鋼鉄の鋲打ち機のフライ、鋲打片（鉄肉と鋲材）の為、飛散鋲打ち機械給川崎製鉄所

「一九三九年——つまり昨年は三つの記録すべき航空がドイツとイタリーの二国によつて樹立された。その一つは三月二十二日ドイツ空軍ディタール大尉がハンケル一一二型戦闘機（ダイムラー・ベンツDB六〇一型一七五馬力発動機）で三時間廿五分の速度記録を樹立、時速七四六・六六粁を出し、一九三四年にイタリーの水上機が作つた時速七〇九・一〇九粁を破つたのである。すると間もなく四月二十七日同じくドイツのブリック・ウエンデル飛行士がメツサーシュミットBF一一三型戦闘機（ダイムラー・ベンツDB六〇〇型一二・七五馬力液冷式発動機）で一一・七五馬力液冷式発動機）で

【七・〇】朝のラヂオ体操
【七・三〇】朝の修養（東京）東洋の精神（一）谷口
【八・〇〇】ニュース
【八・一〇】農業世界外交史講話（第三十四講）世界大戦前に於ける五重同盟（予定）田所万太郎
【九・二五】内閣足跡（第九回）寺内内閣（一）寺内、のおもらせ・総督就任運動・憲兵政治
【九・四五】家庭百科（東京）白色レグホンの羽根の抜れる原因と方
【一〇・〇〇】幼児の時間（予定）
【一〇・一五】家庭管理献立（東北）
【一〇・三〇】ニュース
【一〇・四〇】ラヂオ体操
【一一・〇〇】ニュース
【一一・一〇】時事問題

【一一・二〇】時事問題ニュース
書【一一・五〇】正午の時報（東京）
【一二・〇〇】ハイキングコース紹介の時間（放北のみ）
【一二・一〇】コドモのニュース（放北のみ）
【一二・二〇】子供の新聞（東京）
【一二・三〇】子供の時間（東京）対話・ラヂオ英語初級講座
【一二・四〇】カレントトピックス（東京）
【一二・五〇】ニュース
【一二・五五】ハイキングコース紹介の時間（放北のみ）
【一三・〇〇】ニュース（放北）
【一三・一〇】子供の時間（東京）対話・ラヂオ英語初級講座
【一三・二〇】子供の新聞（東京）
【一三・三〇】子供の時間（東京）
【一三・四〇】カレントトピックス（東京）
【一三・五〇】ニュース
【一四・〇〇】ラヂオ体操
【一四・一〇】ニュース
【一四・二〇】ラヂオ体操
【一四・三〇】ニュース
【一四・四〇】ラヂオ体操
【一四・五〇】ニュース
【一五・〇〇】ラヂオ体操
【一五・一〇】ニュース
【一五・二〇】ラヂオ体操
【一五・三〇】ニュース
【一五・四〇】ラヂオ体操
【一五・五〇】ニュース
【一六・〇〇】ラヂオ体操
【一六・一〇】ニュース
【一六・二〇】ラヂオ体操
【一六・三〇】ニュース
【一六・四〇】ラヂオ体操
【一六・五〇】ニュース
【一七・〇〇】ラヂオ体操
【一七・一〇】ニュース
【一七・二〇】ラヂオ体操
【一七・三〇】ニュース
【一七・四〇】ラヂオ体操
【一七・五〇】ニュース
【一八・〇〇】官報発表（東京）交響曲第五番（放送開始世界に名高いベートーヴェン作曲）日本放送協会第四、指揮ヨーゼフ・ローゼンシュトック
【一八・四〇】国語講座（第九回）「言語と国語」（一）国語の意義（二）文法の意義（三）国語の音韻（四）国語の文字（五）国語の語彙（六）国語の文章（七）国語の変遷（八）国語の系統（九）国語の特質（十）国語の将来（十一）国語の整理（十二）国語の研究（十三）国語の教育（十四）国語の尊重（十五）国語の愛護（十六）国語の純化（十七）国語の統一（十八）国語の発展（十九）国語の新体制（二十）国語の新体制（二十一）国語の新体制（二十二）国語の新体制（二十三）国語の新体制（二十四）国語の新体制（二十五）国語の新体制（二十六）国語の新体制（二十七）国語の新体制（二十八）国語の新体制（二十九）国語の新体制（三十）国語の新体制（三十一）国語の新体制（三十二）国語の新体制（三十三）国語の新体制（三十四）国語の新体制（三十五）国語の新体制（三十六）国語の新体制（三十七）国語の新体制（三十八）国語の新体制（三十九）国語の新体制（四十）国語の新体制（四十一）国語の新体制（四十二）国語の新体制（四十三）国語の新体制（四十四）国語の新体制（四十五）国語の新体制（四十六）国語の新体制（四十七）国語の新体制（四十八）国語の新体制（四十九）国語の新体制（五十）国語の新体制（五十一）国語の新体制（五十二）国語の新体制（五十三）国語の新体制（五十四）国語の新体制（五十五）国語の新体制（五十六）国語の新体制（五十七）国語の新体制（五十八）国語の新体制（五十九）国語の新体制（六十）国語の新体制（六十一）国語の新体制（六十二）国語の新体制（六十三）国語の新体制（六十四）国語の新体制（六十五）国語の新体制（六十六）国語の新体制（六十七）国語の新体制（六十八）国語の新体制（六十九）国語の新体制（七十）国語の新体制（七十一）国語の新体制（七十二）国語の新体制（七十三）国語の新体制（七十四）国語の新体制（七十五）国語の新体制（七十六）国語の新体制（七十七）国語の新体制（七十八）国語の新体制（七十九）国語の新体制（八十）国語の新体制（八十一）国語の新体制（八十二）国語の新体制（八十三）国語の新体制（八十四）国語の新体制（八十五）国語の新体制（八十六）国語の新体制（八十七）国語の新体制（八十八）国語の新体制（八十九）国語の新体制（九十）国語の新体制（九十一）国語の新体制（九十二）国語の新体制（九十三）国語の新体制（九十四）国語の新体制（九十五）国語の新体制（九十六）国語の新体制（九十七）国語の新体制（九十八）国語の新体制（九十九）国語の新体制（百）国語の新体制（百一）国語の新体制（百二）国語の新体制（百三）国語の新体制（百四）国語の新体制（百五）国語の新体制（百六）国語の新体制（百七）国語の新体制（百八）国語の新体制（百九）国語の新体制（百十）国語の新体制（百十一）国語の新体制（百十二）国語の新体制（百十三）国語の新体制（百十四）国語の新体制（百十五）国語の新体制（百十六）国語の新体制（百十七）国語の新体制（百十八）国語の新体制（百十九）国語の新体制（百二十）国語の新体制（百二十一）国語の新体制（百二十二）国語の新体制（百二十三）国語の新体制（百二十四）国語の新体制（百二十五）国語の新体制（百二十六）国語の新体制（百二十七）国語の新体制（百二十八）国語の新体制（百二十九）国語の新体制（百三十）国語の新体制（百三十一）国語の新体制（百三十二）国語の新体制（百三十三）国語の新体制（百三十四）国語の新体制（百三十五）国語の新体制（百三十六）国語の新体制（百三十七）国語の新体制（百三十八）国語の新体制（百三十九）国語の新体制（百四十）国語の新体制（百四十一）国語の新体制（百四十二）国語の新体制（百四十三）国語の新体制（百四十四）国語の新体制（百四十五）国語の新体制（百四十六）国語の新体制（百四十七）国語の新体制（百四十八）国語の新体制（百四十九）国語の新体制（百五十）国語の新体制（百五十一）国語の新体制（百五十二）国語の新体制（百五十三）国語の新体制（百五十四）国語の新体制（百五十五）国語の新体制（百五十六）国語の新体制（百五十七）国語の新体制（百五十八）国語の新体制（百五十九）国語の新体制（百六十）国語の新体制（百六十一）国語の新体制（百六十二）国語の新体制（百六十三）国語の新体制（百六十四）国語の新体制（百六十五）国語の新体制（百六十六）国語の新体制（百六十七）国語の新体制（百六十八）国語の新体制（百六十九）国語の新体制（百七十）国語の新体制（百七十一）国語の新体制（百七十二）国語の新体制（百七十三）国語の新体制（百七十四）国語の新体制（百七十五）国語の新体制（百七十六）国語の新体制（百七十七）国語の新体制（百七十八）国語の新体制（百七十九）国語の新体制（百八十）国語の新体制（百八十一）国語の新体制（百八十二）国語の新体制（百八十三）国語の新体制（百八十四）国語の新体制（百八十五）国語の新体制（百八十六）国語の新体制（百八十七）国語の新体制（百八十八）国語の新体制（百八十九）国語の新体制（百九十）国語の新体制（百九十一）国語の新体制（百九十二）国語の新体制（百九十三）国語の新体制（百九十四）国語の新体制（百九十五）国語の新体制（百九十六）国語の新体制（百九十七）国語の新体制（百九十八）国語の新体制（百九十九）国語の新体制（二百）国語の新体制（二百一）国語の新体制（二百二）国語の新体制（二百三）国語の新体制（二百四）国語の新体制（二百五）国語の新体制（二百六）国語の新体制（二百七）国語の新体制（二百八）国語の新体制（二百九）国語の新体制（二百十）国語の新体制（二百十一）国語の新体制（二百十二）国語の新体制（二百十三）国語の新体制（二百十四）国語の新体制（二百十五）国語の新体制（二百十六）国語の新体制（二百十七）国語の新体制（二百十八）国語の新体制（二百十九）国語の新体制（二百二十）国語の新体制（二百二十一）国語の新体制（二百二十二）国語の新体制（二百二十三）国語の新体制（二百二十四）国語の新体制（二百二十五）国語の新体制（二百二十六）国語の新体制（二百二十七）国語の新体制（二百二十八）国語の新体制（二百二十九）国語の新体制（二百三十）国語の新体制（二百三十一）国語の新体制（二百三十二）国語の新体制（二百三十三）国語の新体制（二百三十四）国語の新体制（二百三十五）国語の新体制（二百三十六）国語の新体制（二百三十七）国語の新体制（二百三十八）国語の新体制（二百三十九）国語の新体制（二百四十）国語の新体制（二百四十一）国語の新体制（二百四十二）国語の新体制（二百四十三）国語の新体制（二百四十四）国語の新体制（二百四十五）国語の新体制（二百四十六）国語の新体制（二百四十七）国語の新体制（二百四十八）国語の新体制（二百四十九）国語の新体制（二百五十）国語の新体制（二百五十一）国語の新体制（二百五十二）国語の新体制（二百五十三）国語の新体制（二百五十四）国語の新体制（二百五十五）国語の新体制（二百五十六）国語の新体制（二百五十七）国語の新体制（二百五十八）国語の新体制（二百五十九）国語の新体制（二百六十）国語の新体制（二百六十一）国語の新体制（二百六十二）国語の新体制（二百六十三）国語の新体制（二百六十四）国語の新体制（二百六十五）国語の新体制（二百六十六）国語の新体制（二百六十七）国語の新体制（二百六十八）国語の新体制（二百六十九）国語の新体制（二百七十）国語の新体制（二百七十一）国語の新体制（二百七十二）国語の新体制（二百七十三）国語の新体制（二百七十四）国語の新体制（二百七十五）国語の新体制（二百七十六）国語の新体制（二百七十七）国語の新体制（二百七十八）国語の新体制（二百七十九）国語の新体制（二百八十）国語の新体制（二百八十一）国語の新体制（二百八十二）国語の新体制（二百八十三）国語の新体制（二百八十四）国語の新体制（二百八十五）国語の新体制（二百八十六）国語の新体制（二百八十七）国語の新体制（二百八十八）国語の新体制（二百八十九）国語の新体制（二百九十）国語の新体制（二百九十一）国語の新体制（二百九十二）国語の新体制（二百九十三）国語の新体制（二百九十四）国語の新体制（二百九十五）国語の新体制（二百九十六）国語の新体制（二百九十七）国語の新体制（二百九十八）国語の新体制（二百九十九）国語の新体制（三百）国語の新体制（三百一）国語の新体制（三百二）国語の新体制（三百三）国語の新体制（三百四）国語の新体制（三百五）国語の新体制（三百六）国語の新体制（三百七）国語の新体制（三百八）国語の新体制（三百九）国語の新体制（三百十）国語の新体制（三百十一）国語の新体制（三百十二）国語の新体制（三百十三）国語の新体制（三百十四）国語の新体制（三百十五）国語の新体制（三百十六）国語の新体制（三百十七）国語の新体制（三百十八）国語の新体制（三百十九）国語の新体制（三百二十）国語の新体制（三百二十一）国語の新体制（三百二十二）国語の新体制（三百二十三）国語の新体制（三百二十四）国語の新体制（三百二十五）国語の新体制（三百二十六）国語の新体制（三百二十七）国語の新体制（三百二十八）国語の新体制（三百二十九）国語の新体制（三百三十）国語の新体制（三百三十一）国語の新体制（三百三十二）国語の新体制（三百三十三）国語の新体制（三百三十四）国語の新体制（三百三十五）国語の新体制（三百三十六）国語の新体制（三百三十七）国語の新体制（三百三十八）国語の新体制（三百三十九）国語の新体制（三百四十）国語の新体制（三百四十一）国語の新体制（三百四十二）国語の新体制（三百四十三）国語の新体制（三百四十四）国語の新体制（三百四十五）国語の新体制（三百四十六）国語の新体制（三百四十七）国語の新体制（三百四十八）国語の新体制（三百四十九）国語の新体制（三百五十）国語の新体制（三百五十一）国語の新体制（三百五十二）国語の新体制（三百五十三）国語の新体制（三百五十四）国語の新体制（三百五十五）国語の新体制（三百五十六）国語の新体制（三百五十七）国語の新体制（三百五十八）国語の新体制（三百五十九）国語の新体制（三百六十）国語の新体制（三百六十一）国語の新体制（三百六十二）国語の新体制（三百六十三）国語の新体制（三百六十四）国語の新体制（三百六十五）国語の新体制（三百六十六）国語の新体制（三百六十七）国語の新体制（三百六十八）国語の新体制（三百六十九）国語の新体制（三百七十）国語の新体制（三百七十一）国語の新体制（三百七十二）国語の新体制（三百七十三）国語の新体制（三百七十四）国語の新体制（三百七十五）国語の新体制（三百七十六）国語の新体制（三百七十七）国語の新体制（三百七十八）国語の新体制（三百七十九）国語の新体制（三百八十）国語の新体制（三百八十一）国語の新体制（三百八十二）国語の新体制（三百八十三）国語の新体制（三百八十四）国語の新体制（三百八十五）国語の新体制（三百八十六）国語の新体制（三百八十七）国語の新体制（三百八十八）国語の新体制（三百八十九）国語の新体制（三百九十）国語の新体制（三百九十一）国語の新体制（三百九十二）国語の新体制（三百九十三）国語の新体制（三百九十四）国語の新体制（三百九十五）国語の新体制（三百九十六）国語の新体制（三百九十七）国語の新体制（三百九十八）国語の新体制（三百九十九）国語の新体制（四百）国語の新体制（四百一）国語の新体制（四百二）国語の新体制（四百三）国語の新体制（四百四）国語の新体制（四百五）国語の新体制（四百六）国語の新体制（四百七）国語の新体制（四百八）国語の新体制（四百九）国語の新体制（四百十）国語の新体制（四百十一）国語の新体制（四百十二）国語の新体制（四百十三）国語の新体制（四百十四）国語の新体制（四百十五）国語の新体制（四百十六）国語の新体制（四百十七）国語の新体制（四百十八）国語の新体制（四百十九）国語の新体制（四百二十）国語の新体制（四百二十一）国語の新体制（四百二十二）国語の新体制（四百二十三）国語の新体制（四百二十四）国語の新体制（四百二十五）国語の新体制（四百二十六）国語の新体制（四百二十七）国語の新体制（四百二十八）国語の新体制（四百二十九）国語の新体制（四百三十）国語の新体制（四百三十一）国語の新体制（四百三十二）国語の新体制（四百三十三）国語の新体制（四百三十四）国語の新体制（四百三十五）国語の新体制（四百三十六）国語の新体制（四百三十七）国語の新体制（四百三十八）国語の新体制（四百三十九）国語の新体制（四百四十）国語の新体制（四百四十一）国語の新体制（四百四十二）国語の新体制（四百四十三）国語の新体制（四百四十四）国語の新体制（四百四十五）国語の新体制（四百四十六）国語の新体制（四百四十七）国語の新体制（四百四十八）国語の新体制（四百四十九）国語の新体制（四百五十）国語の新体制（四百五十一）国語の新体制（四百五十二）国語の新体制（四百五十三）国語の新体制（四百五十四）国語の新体制（四百五十五）国語の新体制（四百五十六）国語の新体制（四百五十七）国語の新体制（四百五十八）国語の新体制（四百五十九）国語の新体制（四百六十）国語の新体制（四百六十一）国語の新体制（四百六十二）国語の新体制（四百六十三）国語の新体制（四百六十四）国語の新体制（四百六十五）国語の新体制（四百六十六）国語の新体制（四百六十七）国語の新体制（四百六十八）国語の新体制（四百六十九）国語の新体制（四百七十）国語の新体制（四百七十一）国語の新体制（四百七十二）国語の新体制（四百七十三）国語の新体制（四百七十四）国語の新体制（四百七十五）国語の新体制（四百七十六）国語の新体制（四百七十七）国語の新体制（四百七十八）国語の新体制（四百七十九）国語の新体制（四百八十）国語の新体制（四百八十一）国語の新体制（四百八十二）国語の新体制（四百八十三）国語の新体制（四百八十四）国語の新体制（四百八十五）国語の新体制（四百八十六）国語の新体制（四百八十七）国語の新体制（四百八十八）国語の新体制（四百八十九）国語の新体制（四百九十）国語の新体制（四百九十一）国語の新体制（四百九十二）国語の新体制（四百九十三）国語の新体制（四百九十四）国語の新体制（四百九十五）国語の新体制（四百九十六）国語の新体制（四百九十七）国語の新体制（四百九十八）国語の新体制（四百九十九）国語の新体制（五百）国語の新体制（五百一）国語の新体制（五百二）国語の新体制（五百三）国語の新体制（五百四）国語の新体制（五百五）国語の新体制（五百六）国語の新体制（五百七）国語の新体制（五百八）国語の新体制（五百九）国語の新体制（五百十）国語の新体制（五百十一）国語の新体制（五百十二）国語の新体制（五百十三）国語の新体制（五百十四）国語の新体制（五百十五）国語の新体制（五百十六）国語の新体制（五百十七）国語の新体制（五百十八）国語の新体制（五百十九）国語の新体制（五百二十）国語の新体制（五百二十一）国語の新体制（五百二十二）国語の新体制（五百二十三）国語の新体制（五百二十四）国語の新体制（五百二十五）国語の新体制（五百二十六）国語の新体制（五百二十七）国語の新体制（五百二十八）国語の新体制（五百二十九）国語の新体制（五百三十）国語の新体制（五百三十一）国語の新体制（五百三十二）国語の新体制（五百三十三）国語の新体制（五百三十四）国語の新体制（五百三十五）国語の新体制（五百三十六）国語の新体制（五百三十七）国語の新体制（五百三十八）国語の新体制（五百三十九）国語の新体制（五百四十）国語の新体制（五百四十一）国語の新体制（五百四十二）国語の新体制（五百四十三）国語の新体制（五百四十四）国語の新体制（五百四十五）国語の新体制（五百四十六）国語の新体制（五百四十七）国語の新体制（五百四十八）国語の新体制（五百四十九）国語の新体制（五百五十）国語の新体制（五百五十一）国語の新体制（五百五十二）国語の新体制（五百五十三）国語の新体制（五百五十四）国語の新体制（五百五十五）国語の新体制（五百五十六）国語の新体制（五百五十七）国語の新体制（五百五十八）国語の新体制（五百五十九）国語の新体制（五百六十）国語の新体制（五百六十一）国語の新体制（五百六十二）国語の新体制（五百六十三）国語の新体制（五百六十四）国語の新体制（五百六十五）国語の新体制（五百六十六）国語の新体制（五百六十七）国語の新体制（五百六十八）国語の新体制（五百六十九）国語の新体制（五百七十）国語の新体制（五百七十一）国語の新体制（五百七十二）国語の新体制（五百七十三）国語の新体制（五百七十四）国語の新体制（五百七十五）国語の新体制（五百七十六）国語の新体制（五百七十七）国語の新体制（五百七十八）国語の新体制（五百七十九）国語の新体制（五百八十）国語の新体制（五百八十一）国語の新体制（五百八十二）国語の新体制（五百八十三）国語の新体制（五百八十四）国語の新体制（五百八十五）国語の新体制（五百八十六）国語の新体制（五百八十七）国語の新体制（五百八十八）国語の新体制（五百八十九）国語の新体制（五百九十）国語の新体制（五百九十一）国語の新体制（五百九十二）国語の新体制（五百九十三）国語の新体制（五百九十四）国語の新体制（五百九十五）国語の新体制（五百九十六）国語の新体制（五百九十七）国語の新体制（五百九十八）国語の新体制（五百九十九）国語の新体制（六百）国語の新体制（六百一）国語の新体制（六百二）国語の新体制（六百三）国語の新体制（六百四）国語の新体制（六百五）国語の新体制（六百六）国語の新体制（六百七）国語の新体制（六百八）国語の新体制（六百九）国語の新体制（六百十）国語の新体制（六百十一）国語の新体制（六百十二）国語の新体制（六百十三）国語の新体制（六百十四）国語の新体制（六百十五）国語の新体制（六百十六）国語の新体制（六百十七）国語の新体制（六百十八）国語の新体制（六百十九）国語の新体制（六百二十）国語の新体制（六百二十一）国語の新体制（六百二十二）国語の新体制（六百二十三）国語の新体制（六百二十四）国語の新体制（六百二十五）国語の新体制（六百二十六）国語の新体制（六百二十七）国語の新体制（六百二十八）国語の新体制（六百二十九）国語の新体制（六百三十）国語の新体制（六百三十一）国語の新体制（六百三十二）国語の新体制（六百三十三）国語の新体制（六百三十四）国語の新体制（六百三十五）国語の新体制（六百三十六）国語の新体制（六百三十七）国語の新体制（六百三十八）国語の新体制（六百三十九）国語の新体制（六百四十）国語の新体制（六百四十一）国語の新体制（六百四十二）国語の新体制（六百四十三）国語の新体制（六百四十四）国語の新体制（六百四十五）国語の新体制（六百四十六）国語の新体制（六百四十七）国語の新体制（六百四十八）国語の新体制（六百四十九）国語の新体制（六百五十）国語の新体制（六百五十一）国語の新体制（六百五十二）国語の新体制（六百五十三）国語の新体制（六百五十四）国語の新体制（六百五十五）国語の新体制（六百五十六）国語の新体制（六百五十七）国語の新体制（六百五十八）国語の新体制（六百五十九）国語の新体制（六百六十）国語の新体制（六百六十一）国語の新体制（六百六十二）国語の新体制（六百六十三）国語の新体制（六百六十四）国語の新体制（六百六十五）国語の新体制（六百六十六）国語の新体制（六百六十七）国語の新体制（六百六十八）国語の新体制（六百六十九）国語の新体制（六百七十）国語の新体制（六百七十一）国語の新体制（六百七十二）国語の新体制（六百七十三）国語の新体制（六百七十四）国語の新体制（六百七十五）国語の新体制（六百七十六）国語の新体制（六百七十七）国語の新体制（六百七十八）国語の新体制（六百七十九）国語の新体制（六百八十）国語の新体制（六百八十一）国語の新体制（六百八十二）国語の新体制（六百八十三）国語の新体制（六百八十四）国語の新体制（六百八十五）国語の新体制（六百八十六）国語の新体制（六百八十七）国語の新体制（六百八十八）国語の新体制（六百八十九）国語の新体制（六百九十）国語の新体制（六百九十一）国語の新体制（六百九十二）国語の新体制（六百九十三）国語の新体制（六百九十四）国語の新体制（六百九十五）国語の新体制（六百九十六）国語の新体制（六百九十七）国語の新体制（六百九十八）国語の新体制（六百九十九）国語の新体制（七百）国語の新体制（七百一）国語の新体制（七百二）国語の新体制（七百三）国語の新体制（七百四）国語の新体制（七百五）国語の新体制（七百六）国語の新体制（七百七）国語の新体制（七百八）国語の新体制（七百九）国語の新体制（七百十）国語の新体制（七百十一）国語の新体制（七百十二）国語の新体制（七百十三）国語の新体制（七百十四）国語の新体制（七百十五）国語の新体制（七百十六）国語の新体制（七百十七）国語の新体制（七百十八）国語の新体制（七百十九）国語の新体制（七百二十）国語の新体制（七百二十一）国語の新体制（七百二十二）国語の新体制（七百二十三）国語の新体制（七百二十四）国語の新体制（七百二十五）国語の新体制（七百二十六）国語の新体制（七百二十七）国語の新体制（七百二十八）国語の新体制（七百二十九）国語の新体制（七百三十）国語の新体制（七百三十一）国語の新体制（七百三十二）国語の新体制（七百三十三）国語の新体制（七百三十四）国語の新体制（七百三十五）国語の新体制（七百三十六）国語の新体制（七百三十七）国語の新体制（七百三十八）国語の新体制（七百三十九）国語の新体制（七百四十）国語の新体制（七百四十一）国語の新体制（七百四十二）国語の新体制（七百四十三）国語の新体制（七百四十四）国語の新体制（七百四十五）国語の新体制（七百四十六）国語の新体制（七百四十七）国語の新体制（七百四十八）国語の新体制（七百四十九）国語の新体制（七百五十）国語の新体制（七百五十一）国語の新体制（七百五十二）国語の新体制（七百五十三）国語の新体制（七百五十四）国語の新体制（七百五十五）国語の新体制（七百五十六）国語の新体制（七百五十七）国語の新体制（七百五十八）国語の新体制（七百五十九）国語の新体制（七百六十）国語の新体制（七百六十一）国語の新体制（七百六十二）国語の新体制（七百六十三）国語の新体制（七百六十四）国語の新体制（七百六十五）国語の新体制（七百六十六）国語の新体制（七百六十七）国語の新体制（七百六十八）国語の新体制（七百六十九）国語の新体制（七百七十）国語の新体制（七百七十一）国語の新体制（七百七十二）国語の新体制（七百七十三）国語の新体制（七百七十四）国語の新体制（七百七十五）国語の新体制（七百七十六）国語の新体制（七百七十七）国語の新体制（七百七十八）国語の新体制（七百七十九）国語の新体制（七百八十）国語の新体制（七百八十一）国語の新体制（七百八十二）国語の新体制（七百八十三）国語の新体制（七百八十四）国語の新体制（七百八十五）国語の新体制（七百八十六）国語の新体制（七百八十七）国語の新体制（七百八十八）国語の新体制（七百八十九）国語の新体制（七百九十）国語の新体制（七百九十一）国語の新体制（七百九十二）国語の新体制（七百九十三）国語の新体制（七百九十四）国語の新体制（七百九十五）国語の新体制（七百九十六）国語の新体制（七百九十七）国語の新体制（七百九十八）国語の新体制（七百九十九）国語の新体制（八百）国語の新体制（八百一）国語の新体制（八百二）国語の新体制（八百三）国語の新体制（八百四）国語の新体制（八百五）国語の新体制（八百六）国語の新体制（八百七）国語の新体制（八百八）国語の新体制（八百九）国語の新体制（八百十）国語の新体制（八百十一）国語の新体制（八百十二）国語の新体制（八百十三）国語の新体制（八百十四）国語の新体制（八百十五）国語の新体制（八百十六）国語の新体制（八百十七）国語の新体制（八百十八）国語の新体制（八百十九）国語の新体制（八百二十）国語の新体制（八百二十一）国語の新体制（八百二十二）国語の新体制（八百二十三）国語の新体制（八百二十四）国語の新体制（八百二十五）国語の新体制（八百二十六）国語の新体制（八百二十七）国語の新体制（八百二十八）国語の新体制（八百二十九）国語の新体制（八百三十）国語の新体制（八百三十一）国語の新体制（八百三十二）国語の新体制（八百三十三）国語の新体制（八百三十四）国語の新体制（八百三十五）国語の新体制（八百三十六）国語の新体制（八百三十七）国語の新体制（八百三十八）国語の新体制（八百三十九）国語の新体制（八百四十）国語の新体制（八百四十一）国語の新体制（八百四十二）国語の新体制（八百四十三）国語の新体制（八百四十四）国語の新体制（八百四十五）国語の新体制（八百四十六）国語の新体制（八百四十七）国語の新体制（八百四十八）国語の新体制（八百四十九）国語の新体制（八百五十）国語の新体制（八百五十一）国語の新体制（八百五十二）国語の新体制（八百五十三）国語の新体制（八百五十四）国語の新体制（八百五十五）国語の新体制（八百五十六）国語の新体制（八百五十七）国語の新体制（八百五十八）国語の新体制（八百五十九）国語の新体制（八百六十）国語の新体制（八百六十一）国語の新体制（八百六十二）国語の新体制（八百六十三）国語の新体制（八百六十四）国語の新体制（八百六十五）国語の新体制（八百六十六）国語の新体制（八百六十七）国語の新体制（八百六十八）国語の新体制（八百六十九）国語の新体制（八百七十）国語の新体制（八百七十一）国語の新体制（八百七十二）国語の新体制（八百七十三）国語の新体制（八百七十四）国語の新体制（八百七十五）国語の新体制（八百七十六）国語の新体制（八百七十七）国語の新体制（八百七十八）国語の新体制（八百七十九）国語の新体制（八百八十）国語の新体制（八百八十一）国語の新体制（八百八十二）国語の新体制（八百八十三）国語の新体制（八百八十四）国語の新体制（八百八十五）国語の新体制（八百八十六）国語の新体制（八百八十七）国語の新体制（八百八十八）国語の新体制（八百八十九）国語の新体制（八百九十）国語の新体制（八百九十一）国語の新体制（八百九十二）国語の新体制（八百九十三）国語の新体制（八百九十四）国語の新体制（八百九十五）国語の新体制（八百九十六）国語の新体制（八百九十七）国語の新体制（八百九十八）国語の新体制（八百九十九）国語の新体制（九百）国語の新体制（九百一）国語の新体制（九百二）国語の新体制（九百三）国語の新体制（九百四）国語の新体制（九百五）国語の新体制（九百六）国語の新体制（九百七）国語の新体制（九百八）国語の新体制（九百九）国語の新体制（九百十）国語の新体制（九百十一）国語の新体制（九百十二）国語の新体制（九百十三）国語の新体制（九百十四）国語の新体制（九百十五）国語の新体制（九百十六）国語の新体制（九百十七）国語の新体制（九百十八）国語の新体制（九百十九）国語の新体制（九百二十）国語の新体制（九百二十一）国語の新体制（九百二十二）国語の新体制（九百二十三）国語の新体制（九百二十四）国語の新体制（九百二十五）国語の新体制（九百二十六）国語の新体制（九百二十七）国語の新体制（九百二十八）国語の新体制（九百二十九）国語の新体制（九百三十）国語の新体制（九百三十一）国語の新体制（九百三十二）国語の新体制（九百三十三）国語の新体制（九百三十四）国語の新体制（九百三十五）国語の新体制（九百三十六）国語の新体制（九百三十七）国語の新体制（九百三十八）国語の新体制（九百三十九）国語の新体制（九百四十）国語の新体制（九百四十一）国語の新体制（九百四十二）国語の新体制（九百四十三）国語の新体制（九百四十四）国語の新体制（九百四十五）国語の新体制（九百四十六）国語の新体制（九百四十七）国語の新体制（九百四十八）国語の新体制（九百四十九）国語の新体制（九百五十）国語の新体制（九百五十一）国語の新体制（九百五十二）国語の新体制（九百五十三）国語の新体制（九百五十四）国語の新体制（九百五十五）国語の新体制（九百五十六）国語の新体制（九百五十七）国語の新体制（九百五十八）国語の新体制（九百五十九）国語の新体制（九百六十）国語の新体制（九百六十一）国語の新体制（九百六十二）国語の新体制（九百六十三）国語の新体制（九百六十四）国語の新体制（九百六十五）国語の新体制（九百六十六）国語の新体制（九百六十七）国語の新体制（九百六十八）国語の新体制（九百六十九）国語の新体制（九百七十）国語の新体制（九百七十一）国語の新体制（九百七十二）国語の新体制（九百七十三）国語の新体制（九百七十四）国語の新体制（九百七十五）国語の新体制（九百七十六）国語の新体制（九百七十七）国語の新体制（九百七十八）国語の新体制（九百七十九）国語の新体制（九百八十）国語の新体制（九百八十一）国語の新体制（九百八十二）国語の新体制（九百八十三）国語の新体制（九百八十四）国語の新体制（九百八十五）国語の新体制（九百八十六）国語の新体制（九百八十七）国語の新体制（九百八十八）国語の新体制（九百八十九）国語の新体制（九百九十）国語の新体制（九百九十一）国語の新体制（九百九十二）国語の新体制（九百九十三）国語の新体制（九百九十四）国語の新体制（九百九十五）国語の新体制（九百九十六）国語の新体制（九百九十七）国語の新体制（九百九十八）国語の新体制（九百九十九）国語の新体制（一千）国語の新体制（一千一）国語の新体制（一千二）国語の新体制（一千三）国語の新体制（一千四）国語の新体制（一千五）国語の新体制（一千六）国語の新体制（一千七）国語の新体制（一千八）国語の新体制（一千九）国語の新体制（一千十）国語の新体制（一千十一）国語の新体制（一千十二）国語の新体制（一千十三）国語の新体制（一千十四）国語の新体制（一千十五）国語の新体制（一千十六）国語の新体制（一千十七）国語の新体制（一千十八）国語の新体制（一千十九）国語の新体制（一千二十）国語の新体制（一千二十一）国語の新体制（一千二十二）国語の新体制（一千二十三）国語の新体制（一千二十四）国語の新体制（一千二十五）国語の新体制（一千二十六）国語の新体制（一千二十七）国語の新体制（一千二十八）国語の新体制（一千二十九）国語の新体制（一千三十）国語の新体制（一千三十一）国語の新体制（一千三十二）国語の新体制（一千三十三）国語の新体制（一千三十四）国語の新体制（一千三十五）国語の新体制（一千三十六）国語の新体制（一千三十七）国語の新体制（一千三十八）国語の新体制（一千三十九）国語の新体制（一千四十）国語の新体制（一千四十一）国語の新体制（一千四十二）国語の新体制（一千四十三）国語の新体制（一千四十四）国語の新体制（一千四十五）国語の新体制（一千四十六）国語の新体制（一千四十七）国語の新体制（一千四十八）国語の新体制（一千四十九）国語の新体制（一千五十）国語の新体制（一千五十一）国語の新体制（一千五十二）国語の新体制（一千五十三）国語の新体制（一千五十四）国語の新体制（一千五十五）国語の新体制（一千五十六）国語の新体制（一千五十七）国語の新体制（一千五十八）国語の新体制（一千五十九）国語の新体制（一千六十）国語の新体制（一千六十一）国語の新体制（一千六十二）国語の新体制（一千六十三）国語の新体制（一千六十四）国語の新体制（一千六十五）国語の新体制（一千六十六）国語の新体制（一千六十七）国語の新体制（一千六十八）国語の新体制（一千六十九）国語の新体制（一千七十）国語の新体制（一千七十一）国語の新体制（一千七十二）国語の新体制（一千七十三）国語の新体制（一千七十四）国語の新体制（一千七十五）国語の新体制（一千七十六）国語の新体制（一千七十七）国語の新体制（一千七十八）国語の新体制（一千七十九）国語の新体制（一千八十）国語の新体制（一千八十一）国語の新体制（一千八十二）国語の新体制（一千八十三）国語の新体制（一千八十四）国語の新体制（一千八十五）国語の新体制（一千八十六）国語の新体制（一千八十七）国語の新体制（一千八十八）国語の新体制（一千八十九）国語の新体制（一千九十）国語の新体制（一千九十一）国語の新体制（一千九十二）国語の新体制（一千九十三）国語の新体制（一千九十四）国語の新体制（一千九十五）国語の新体制（一千九十六）国語の新体制（一千九十七）国語の新体制（一千九十八）国語の新体制（一千九十九）国語の新体制（二千）国語の新体制（二千一）国語の新体制（二千二）国語の新体制（二千三）国語の新体制（二千四）国語の新体制（二千五）国語の新体制（二千六）国語の新体制（二千七）国語の新体制（二千八）国語の新体制（二千九）国語の新体制（二千十）国語の新体制（二千十一）国語の新体制（二千十二）国語の新体制（二千十三）国語の新体制（二千十四）国語の新体制（二千十五）国語の新体制（二千十六）国語の新体制（二千十七）国語の新体制（二千十八）国語の新体制（二千十九）国語の新体制（二千二十）国語の新体制（二千二十一）国語の新体制（二千二十二）国語の新体制（二千二十三）国語の新体制（二千二

坑道廿本を鑿ち 段丘を徹底調査

宇野技師勇躍して入山

御神火通路

高雄市を一周に決定

【高雄電話】高雄州では七日午後一時から高雄會館に於て若狹教育課長、鷹谷社會教育主事を始め州市郡教育關係者一百餘名參集の下に、阿緱神社の御神火遷座奉迎に關する協議會を開催、御神火通路を高雄市一周に決定、又奉迎神社より阿緱神社への御神火の分火、九日實施される壽山への御神火遷座奉迎行列等を打合せ決定、午後四時半散會した

燈火管制は眞劍

臺東の防空訓練終る

【臺東電話】臺東郡下二箇所に於ける燈火管制訓練は六日から八日迄行はれ八日午前十一時から各地方に於ける燈火管制の實施狀況の調査を行ふ筈であつたが、豫期の如き成績を擧げ得なかつた、即ち六日は

祝紀元二千六百年

日本精神研究

増刷又増刷遂に四十五版
益々難の途を歩む日本！何を以て我等は此の試練、此の苦難を克服するのか！

復興亞細亞の諸問題

發賣一ケ月餘忽ち十四版
全國民が衷心信服するに足る東亞先覺の亞細亞問題に對する不朽の名著。

大川周明 著
全國民必讀の二大名著
上製菊版 各冊一圓 送料十二錢

日本文化私觀 B・タウト 著 東京市神田區一ツ橋通町一〇 發行所 日本橋區通三丁目 電話日本橋（24）五一九九番 文部省推薦
中南米の旅 丸山鶴吉 著 中南米を國策の見地より視察せる 東京市神田區神保町一ノ九 發行所 日本橋區通三丁目 電話日本橋（24）五一九九番 商工省推薦
明治書房

宇一紘八

里見岸雄 新著
東亞新秩序と日本國體

日本ヲシテ軍閥國家タラシムル勿レ日本ヲシテ官僚國家タラシムル勿レ萬民扶翼ノ國家日本ノ本質ヲ知ラントスル者ハ須ク本書ヲ讀メ

時人徒ラニ國體ヲ明徴ニセズ一ベドモ國體ヲ明徴ニセズ一片獨斷ノオ國自慢ヲ以テ國體論ト爲サバ國體明徴ノ掛聲ハ遂ニ効目無キニ至ラン

重版又重版！救國の大文字國民の魂をゆすぶらんとす

菊版一八六頁 定價一圓五十錢（送料十四錢）
發行所 東京市神田區一ツ橋通町一三番地 電話神田（29）三六三五番 錦正社

最新刊 日本版 汪兆銘全集

醫學博士 新垣恒政著 初版正誤表 四六判三百頁 定價一圓六十錢 送料十六錢

全四卷 河上純一譯 四六判四百頁 各卷十四錢

目睫に迫つた中國新中央政權の樹立を控えて問題の焦點は如何？和平救國、事變處理を全身に荷つて敢然蹶起した汪兆銘氏の主張は如何？年來の主張は近衛聲明に呼應した今日、過去十萬に及び生ける數世主として現地民衆の絶大なる感謝を受けた。本書はその血のにじむ體驗の記錄にして、格調高き雄渾なる文章は、隨所に點綴せる詩歌の如き珠玉と相俟つて國民文學の一大記念塔をなしてある。第一卷は汪氏が重慶に於ける數次の講演、聲明、論文、及び重慶脫出の經緯を收め、第二卷は汪氏が南京に於ける數次の講演、聲明、論文、及び重慶脫出の經緯を收め、第三卷は汪氏が南京に於ける數次の講演、聲明、論文、及び重慶脫出の經緯を收め、第四卷は汪氏が南京に於ける數次の講演、聲明、論文、及び重慶脫出の經緯を收めてある。東亞新秩序建設の大な文化的使命を含むと共に、占領地域内の民心の歸趨を知るべき絶好の書である。

定價各冊一圓五十錢 送料各十四錢

醫療宣撫行

東京市麹町區富士見町三ノ四 東亞公論社 電話麹町（33）五三四四番 振替東京一四八三番

好評！初版賣切再版製本中。至急御申込を

南支那の産業と經濟

法學博士 大川周明先生 御推薦
東亞經濟調査局 井出季和太著

廣東語會話

南支進出必携書 江川金五著 袖珍判 二百頁 金五拾錢 送料六錢

東京・日本橋・呉服橋 株式會社 大阪屋號書店 振替東京二三七五番 出版目錄 無代贈呈

原價計算研究

和歌山高商教授 土岐政藏著（増刊）

現代ほど原價計算が社會注視の的となつて居る時はない。即ち戰時經濟國策の中樞をなす物價統制も原價計算を土臺として適正價格を形成せねばならぬし、また經營統制も原價計算を通してのみ眞に可能たるのである。今や原價計算理論を知らずして國家指導を經營指導なさんとすることは無謀に近い政府當局者も經營主腦者も從業員も、すべて正確なる原價計算理論と把握することは緊急事である。シュマーレンバッハ研究者として且つ獨逸流の原價計算理論と把握することは緊急事である。土岐教授はシュマーレンバッハ研究者として且つ獨逸流の原價計算學徒として最高權威を保持して居る。現下の非常時局に際し原價計算に關する最も信頼し得る指導書として敢て江湖に推賞し、その精讀をすめる。

最新刊

減價償却法研究

諸名士絶讃！出世成功の道を語り、事變下の行詰れる生活の打開を說く。萬人の爲めに幸福の門を開いた名著！

内容
▼事變と生活の建て直し▼全體の中の一人として▼人生の明暗二筋道▼勝利はたゞ實行者に▼退屈を知らない生き方▼人を好きになる工夫▼強く生きる修業▼嘘を言はぬ誓ひ▼死をも超ゆる力▼誠と誠ならざる處世道、等二十篇
●竹内栖鳳畫伯裝 四六判二百五十頁

定價五十錢 發賣部發送 各冊五十錢

新潮社長 佐藤義亮著 明るい生活

發行所 東京・牛込・矢來 振替東京八〇八番 新潮社

經濟戰へ轉の

太田正孝著

阿部內閣を倒し、米內內閣の鼎の輕重を問はてゐるものは、經濟戰をいかに遂行し得るかの能力の問題である。電力調整令の發動！關西では名だたる盛り場に蠟燭が灯もつてゐるといふ。米、炭、其他必需品の不足は愈々なはなだしい。橫行する闇取引、不渡切符の氾濫、物價指數のすごい上昇——日本はこれでよいのか！官僚の施政をくさすだけでは國民の生活はよくならぬ。事變目的を完遂せしめ我々の生活を安定させるのは經濟戰を如何に圓滿かつ有效に遂行するかによるのだ。快刀亂麻を斷つ如き太田博士の卓論を聞かれよ！

東京市淀橋區戸塚町 振替東京七五四六番 東海出版社

支那の歴史と文化

新刊 大江賢次著 長野朗著 支那來未記 四六判一四二頁 定價一圓 送料十四錢

田村泰次郎著 大學 四六判一四五頁 定價一圓 送料十四錢

芹澤光治良著 小說 幸福の鏡 四六判一四二頁 定價一圓 送料十四錢

伊藤永之介著 小說 熊 四六判一四二頁 定價一圓 送料十四錢

新刊 フオルケ著 小和田武紀譯 支那眞然科學思想史 菊判二八〇頁 定價四円六〇錢

著者は從來日本の國語學の最高權威たる「支那人の世界觀・その天文學的・宇宙學的考察」の全部に亘つて支那自然科學思想史の根底を「八紘一宇」の觀點に於て一世の大話題たりし故田中智學先生の明治三十六年に說き給へる大綱たらんとも一夜酒に非ざる也。

新刊 トウルケスタン ロス・スクライン共著 四六判二八〇頁 定價一圓八十錢 アジア內陸關係刊行物

西藏・過去と現在 スタイン著 風間太郎譯 四六判二四〇頁 定價一圓六十錢

中央アジア踏査記

新刊 蒙古と滿洲 ブリヤート・モンゴル人著 上下卷合冊 四六判二八〇頁 定價一圓八十錢

支那に於ける言論の發達 菊判二六〇頁 定價二円六四錢

新刊 支那食糧政策史 菊判四〇〇頁 定價四円〇〇錢

新刊 支那自然科學思想史 菊判四〇〇頁 定價四円〇〇錢

新刊 東亞問題 月刊雜誌

—支那に於ける新聞及び言論の歴史—
新聞及び輿論の發達を史的に述べつゝ現在尚アジア諸民族の性格を決定する國民性の課題及び將來の進路を深刻に剔抉した大著

支那に於ける言論の發達 菊判二六〇頁 定價二円六四錢

佐藤清著 支那食糧政策史 菊判四〇〇頁 定價四円〇〇錢

佐藤清著 新會社法編 菊判一九〇頁 定價二円二〇錢

佐藤清著 有限會社法要義 菊判一三〇頁 定價二円二〇錢

佐藤清著 新商法總論 菊判一五〇頁 定價二円二〇錢

東京市神田區小川町三ノ六 同文館 振替東京一三五番

株式相場機構の見方

商學士 鹽清著 三六判二四〇頁 價一・五〇 送一〇

▲全くの素人にも一讀株式實眞のコツを敎へる!!

本書は株式市場、株式相場に就て極めて平易に解說し新聞の株式相場欄を誰にも理解せしめ直ちに實際に應じ得る投資、投機の妙味を授けるに力を用ひてある實眞方法、利鞘り投資、株價推算、材料の見方、其他の見方等細大漏らさず、卷末には實際株式取引用語の解說をも收錄、正に六下一呂の株式說之卷といはれてゐる。

吉田良三 工學簿記と原價計算 菊判二八〇頁 價四円 送四〇

長篇 自由ケ丘附近 パルテノン

堀田昇一著 四六判三四〇頁 定價一圓三十錢（送料）

—風俗小說の最高峰—
「自由ケ丘パルテノン」には東京の一郊外地に住む風變りな經濟人や、詩人たちの一時期はマルクス主義かぶれの思想界からく姿を消した、事變前——の頽廢的な生活を描いて見せてゐる、一種の風俗小說である。

劇に映畫に石狩川時代を現出したり

——故 本庄陸男の長篇小說——

長篇 石狩川

遂に十五版

嵐の如き反響 本年度の最高峰！

新協劇團劇化 熊谷久虎映畫化！

石狩は曙く

北海タイムス五十萬の讀者を感動させた「石狩は懷く」は現代が扱はれその意味で未完の大作「石狩川」の現代篇が本篇に想像されるものである。見よこの良心！この眞摯！

四六判四五〇餘頁 定價一圓六十錢 送料十四錢

四六判五六〇頁 定價一圓半錢 送料十四錢

東京市麹町區五ノ七 振替東京七五四六番 大觀堂

改造社

發行 好評噴々 新刊重版書

中野重治著 空想家とシナリオ 定價一・七〇
伊藤永之介著 鷄 うぐひす 定價一・五〇
平田禿木著 禿木隨筆 定價一・〇〇
伊藤永之介著 牛 定價一・〇四
間宮茂輔著 無花果の家 定價一・八〇
藤森成吉著 風雨帖 定價一・二〇
武田麟太郎著 大凶の籤 定價一・一〇
米內山庸夫著 支那風土記 定價一・七〇
丹羽文雄著 東京の女性 定價二・一〇
米內山庸夫著 蒙古風土記 定價二・七〇
明石海人著 白描 定價一・四〇
明石海人著 海人遨稿 定價一・二〇
英國は沒落する 定價一・〇〇
清水安三著 姑娘の父母 定價一・二〇

東京女高師教授 倉橋惣三著 【十八版】 新版 育ての心

文部省認定推薦の書！著者多年の尊い體驗の上にたつ保育讀本、而も學理を實踐に遡し、實踐から學理を生んでたゆみなき精進に寧日なき先生がこの書を生み出されたことは、我が國幼兒敎育界の非常なる幸福である。而も文脈靜澄、子供を導き敎へるものは勿論、今後母となるべき子女達の胸にも、限りなき味ひと、限りなき樂しさを感じさせずにはおかない。蓋し不朽の名著。

四六判上製本文四〇〇頁 價一圓八十錢 送十四錢

シュプランガー著 土井竹治譯 青年の心理 價二・八〇 送二・二〇

長沼依山著 少年少女軍國物語 祖國の旗風 價一・五〇 送一・二四

清水幾太郎著 人間の世界 價一・二〇 送一・二四

東京・神田・駿河臺 振替東京七三一一八 刀江書院

最新刊 日本工業再編成論

工業組合中央會東京支部理事 川端巖著 ◇菊判四百頁◇正價貳圓八拾錢◇送料二十二錢◇

戰時工業經營は何うなる！工業經營の實際的指導書！

著者は早くより中小工業の國家性、社會性、經濟性について研究した人で中小工業問題に對するそのオリヂナルな見識は既に官界産業界にセンセイションをまき起してゐる。

本書は正鵠な統計的基礎と歴史的觀察と理論的判斷を以つて再編成時に於ける中小工業の合理的淘汰、規正及びそのレベルアップに一つの「理論的枠」を與へたものであつて、中小工業經營の實際を尺度として批判と解剖のメスを揮ふる立場にある著者にして初めてなしうる大論破である。必讀を薦む。

◇日本工業再編成の特徴
◇工業組合の再編成
◇商工組合制度
◇配給機構の再編成
◇配給部門
◇工業部門
◇鑛業部門
◇化學工業部門
◇鋼工業部門
◇計畫經濟の展望
◇生産力擴充と工業再編成
◇日本工業編成替の全貌
◇繊維別構成の編成替
◇工業組織の編成替
◇小工業論
◇輸出工業の再編成
◇輸入工業の再編成
◇勞働力の再編成
◇統制機構再編成
◇計畫經濟實施部

東京・神田小川町ビルヂング 電話神田（33）三〇八〇番 振替東京二二九一九番 森山書店

最新刊 工業再編成論

内容
日本工業再編成の特徴
工業組合の再編成
商工組合制度
配給機構の再編成
配給部門
工業部門
鑛業部門
化學工業部門
鋼工業部門
計畫經濟實施部
生産力擴充と工業再編成
日本工業編成替の全貌
繊維別構成の編成替
工業組織の編成替
小工業論
輸出工業の再編成
輸入工業の再編成
勞働力の再編成
統制機構再編成

東京・神田小川町ビルヂング 森山書店 振替東京二二九一九番

待てよ服裝の新調
入學祝品も嚴禁
臺北小公學校長會 資源愛護の申合せ

台北市では時局柄小公學校兒童の服裝整理、消費節約に就て更に嚴重な統制を期せしめる爲内々計畫して居たが此程その具體案の纏まつたので愈々七日開催の校長會議でも其具體案を協議した上の通り通牒を發したが服裝、學用品の新調は極力避止、切り詰めからの入學祝ひと稱して學用品や鞄を嚴禁してもらひ新入學八千名の小公學校兒童から一度に莫大な消費の見込まれるので市當局では之れを防ぐ爲學校當局と父兄との間に協力一致して消費節約を期せんとするもので新調しても新調でなければならぬとやり繰りも出來るだけ大切に使用せしめる爲皆に通つて通學の便宜には成るべく古物を用ひ或は袖に入れて學校だけで使用させる計畫もあつてこの方も二月から一齊に實行に移る筈である

資源愛護消費節約に關しては左の通り通牒を發した

一、服物は下駄又は草履を奬勵し現在使用中の皮革製靴及ゴム靴は消耗する迄極力節約使用せしめること

二、服物は下駄又は草履を奬勵し現在使用中の皮革製靴及ゴム靴は消耗する迄極力節約使用せしめること

三、皮革製ランドセルを新に購入する事を禁じ代用品を使用せしめること

四、其他一般學用品に關しても消費節約資源愛護の趣旨徹底に努めること

何候すこともあるやにて父兄はその服裝の程に依つて更に嚴重な統制を期せしめる爲内々計畫して居たが此程その具體案の纏まつたので二月七日開催の校長會議でも其具體案を協議した上の通り通牒を發したが服裝、學用品の新調は極力避止、切り詰めからの入學祝ひと稱して學用品や鞄を嚴禁してもらひ新入學八千名の小公學校兒童から一度に莫大な消費の見込まれるので市當局では之れを防ぐ爲學校當局と父兄との間に協力一致して消費節約を期せんとするもので新調しても新調でなければならぬとやり繰りも出來るだけ大切に使用せしめる爲皆に通つて通學の便宜には成るべく古物を用ひ或は袖に入れて學校だけで使用させる計畫もあつてこの方も二月から一齊に實行に移る筈である

資源愛護消費節約に關しては左の通り通牒を發した

一、服物は下駄又は草履を奬勵し現在使用中の皮革製靴及ゴム靴は消耗する迄極力節約使用せしめること

二、服物は下駄又は草履を奬勵し現在使用中の皮革製靴及ゴム靴は消耗する迄極力節約使用せしめること

三、皮革製ランドセルを新に購入する事を禁じ代用品を使用せしめること

四、其他一般學用品に關しても消費節約資源愛護の趣旨徹底に努めること

陳家では感激

殿くも皇太子殿下の御學友として來る四月から學習院初等科に入學修學にいそします事となつた光榮の陳守基君は台北市建昌町台北州會議員陳清波氏の三男であり喜びを現して同家近隣へは赤飯を配つて次の如く語つた

守基が皇太子殿下の御學友として入學を許されたとの通知は突然で實に夢かと思はれる程嬉しく感激に堪えません、學用品の新調は勿論入學祝ひ等は一切やりません、寧ろ學用品の節約に關しては出來る限り實行に移る積りです

島民待望の御神火
けふ午後三時に基隆着

【基隆電話】我が壯の海面ある二千六百年記念事業噴煙原御宮御神火奉戴祝典は愈よ十一日の佳き日に實施されるが全島民の奉戴待望の御神火は特に第一番に御上陸の榮を擔ひ八日午後一時西店波止場より上陸する二體の御神火は午後三時基隆着の定期船にて基隆に到着する筈である

本島人の商店街
舊正で休業
島都に見る遺憾の姿

八日は舊正月元日である、時局と景氣低迷の影響に伴ひ年末がそれでも大體現、万華方面の本島人商店はまだ休業してゐるものが多いのは遺憾である

時局を辨へぬ
不良生徒に鐵槌
敎諭聯盟で斷乎に乘出す

最近台北市大稻埕方面では一部學生、生徒の身分を弁へざる苦しからぬ行爲多く關者の認識をかひつつあり、本紙既報の公學校職員を悩した訓練問題も之れ等に關連されてゐる結果で、所謂北港町一丁目附近の商店に任じつつあるが、擔任の役割をもつ台北州教職員聯盟では此の現狀は打ち捨てておけないとの事から斷然學生、生徒指導の斷乎たる方針を樹立し學校當局と協力して之れが善導に當り出す事となり、學校側の指導を促し更に檢定の不良生徒に對しては厳重なる處分を斷行する事となつた、尚ほ此の問題に關し台北州教職員聯盟では去る二十二日午後三時より台北市内某所に於て緊急協議會を開き、

神宮スケートアる【上】圖は豫選東のホケー決勝戰【下】開會式

神宮スキー開幕

全國の精鋭二千餘名參加

【六日八日發圖通】第十回神宮大會の最後を飾るスキー競技はスキー發祥の地四谷大山麓を中心に八日朝始まれた、この朝九時五十分滿四十第一スキー場に擧行された開會式は、滿洲人を含め約二千餘名は各團體毎に隊列し友和會新會長の開會の辭、國旗掲揚に次で參加二百數十名の選手は勇々しく宣誓を行ひ以て聖恵大會の名に醉ふべく壯觀を呈した

團體競技を終了

神宮スキー競技第一日

【六日八日發圖通】神宮スキー第一日は團體競技のみで終つたが右の結果優勝チーム成績左の如し

▲鐵道局對抗競走
札幌、五六分〇一秒

▲逓信局對抗
札幌、五二分四八秒

▲警防團對抗
朝鮮、五四分五八秒

▲青年團對抗
山形、五八分五九秒

▲陸軍局對抗
秋田、五二分〇七秒

▲逓信局對抗
北海道、五三分〇九秒

滿洲代表と爭覇

東亞大會に軟式庭球參加

【東京八日發國通】軟式蹴球の國際進出を圖る日本軟式蹴球聯盟では滿洲國と滿洲國と關係を結び第一回國際對抗戰を昨年八月各地において擧行、式蹴球史に一エポックを作つた滿洲代表を團長とする北支新興會から選手不足のため派遣を決定仕度なる旨の申込みがつたので茲に第一回大會は滿洲代表と日本國の間に擧行されることになつた

堀口、イーグルの挑戰を應諾

十五日國技館で對戰

我が拳界のナンバー・ワン現東洋フェザー級選手權保持者ストン堀口は現れてより出島ジョーイーグルの挑戰を受けて居たが愈〻拳を擧げてこれを應諾し來る二月十五日國技館での十二回戰が擧行される事に決定した、因みにイーグルは先年來朝して堀口と十二回戰を交せて居り第一回目に堀口の不敗の記錄に初の黒星を與へた後進を期て居たが第二回目に堀口負傷し其の儘になつてゐるなお、此度の一戰は一勝一敗後になつてゐるだけに相當な激戰となる事が豫想される

期日は六月上旬か

豫想される競技種目

みの競技は自轉車、蹴球、軟式庭球、日比のみの競技は籠球、レスリングの二種目である

なほ豫備、馬術、ラグビーが參加すれば日滿二國の野球はハワイとの競技が豫想される、タイ國が招聘に應じて來朝するとなれば總計、籠球、庭球の三種目位、溌剌たる若人との試合を組織してある

この會合の結果總合の點で競技種目にも多少變更を見るかもしれないであらう

また期日は滿洲側と調整に六月下旬を希望してゐるが、此點側の都合を相當緩和することとならうし

東亞競技大會

一回溜池倶樂部でに第一回國際競技の結果、いよ〻具體的國際に入ることとなつたが日、滿、支、比四ケ國の參加する豫技は陸上、蹴球、籠球三種目で陸上は

百、二百、四百、八百、一千五百、五千、中距離、高距離、四百障碍、高跳、棒高跳、三段跳、四百繼走、一千六百繼走

の十八種目にオープン競技ではマラソンが假想される蹴球、籠球は各國二チームとし各二試合行はれるであらう、また日滿支三國の參加する競技は蹴球、日滿比三國の參加するものは蹴球、日滿一國の

海外ニュース

好記錄が續出

米の室内競技大會

【ニューヨーク發國通】第二十三回ミルローズ陸上競技場室内競技大會は二月三日擧行陸上競技大會は二日晩地マディソン・スクエヤー・ガーデンで擧行まづ折柄當地に到着したフインランドのヌルミ、マキ兩選手が兩選の主催者に挨拶をかわし、ついで試合に移つたが、アラン・トルミッチが六十碼高跳に世界タイ記錄を出し、續いて四マイルリレースではフエンスケが4分9秒4の好記錄で好敵手カニンガムを3二碼離し前年の雪辱を遂げたがボリガンも四分二碼3分2秒6の好記錄を出し二碼リースではラシエがフイスを二ヤード離して9分0秒9のこれまた好記錄を出し大會最後を飾つた

成績左の如し

八八〇ヤードリョン・ウッドラフ1分9秒8 八六〇ヤード1ジェームス・ハーバート1分11秒4 八六〇ヤード高跳1アラン・トルミッチ6尺0寸（世界タイ記錄）八六〇ヤードハーバート・トンプソン6尺0寸 八四四ヤード1ジョー・ライグレ1分50秒2 八二碼ハードルチャールズ・フエンスケ4分7秒4 八二碼ドン・ラッシュ4分9秒0 八四分二碼1ジョン・ボリガン3分2秒6 八二碼競走ニューヨーク大學3分10秒8 2フオダム大學 8ビッツバーグ大學

海外ニュース

好記錄が續出

米の室内競技大會

【ニューヨーク發國通】第二十三回ミルローズ陸上競技場室内競技大會は二月三日擧行陸上競技大會は二日晩地マディソン・スクエヤー・ガーデンで擧行まづ折柄當地に到着したフインランドのヌルミ、マキ兩選手が兩選の主催者に挨拶をかわし、ついで試合に移つたが、アラン・トルミッチが六十碼高跳に世界タイ記錄を出し、續いて四マイルリレースではフエンスケが4分9秒4の好記錄で好敵手カニンガムを3二碼離し前年の雪辱を遂げたがボリガンも四分二碼3分2秒6の好記錄を出し二碼リースではラシエがフイスを二ヤード離して9分0秒9のこれまた好記錄を出し大會最後を飾つた

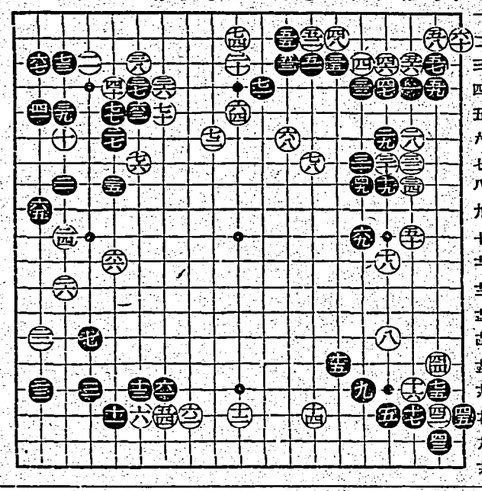
成績左の如し

八八〇ヤードリョン・ウッドラフ1分9秒8 八六〇ヤード1ジェームス・ハーバート1分11秒4 八六〇ヤード高跳1アラン・トルミッチ6尺0寸（世界タイ記錄）八六〇ヤードハーバート・トンプソン6尺0寸 八四四ヤード1ジョー・ライグレ1分50秒2 八二碼ハードルチャールズ・フエンスケ4分7秒4 八二碼ドン・ラッシュ4分9秒0 八四分二碼1ジョン・ボリガン3分2秒6 八二碼競走ニューヨーク大學3分10秒8 2フオダム大學 8ビッツバーグ大學

五人抜敗退碁戰

本社主催　日本棋院

長谷川章五段　小泉重郎四段



虫の善い黒七三

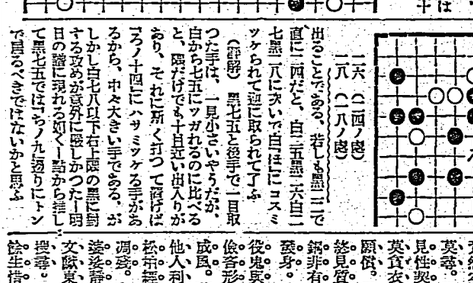
中腹に潜む切斷の鬼手

評解　七段　鈴木爲次郎

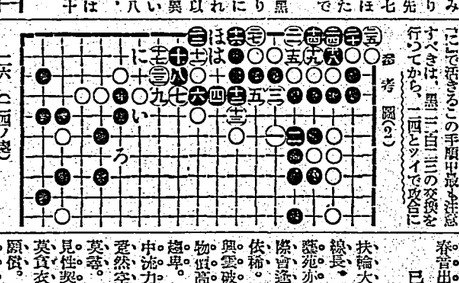
◇白七十とオシたのは七六の利きを含んで中央を厚くしようといふのであるが、これは七四にナラんで黒るノ二にのトビ込みを防いでおけばいけなかつたと、長谷川五段は（評註）白七十は黒の好く七四と受けず、後で黒七二白七二に天で黒七三では七ノ二にオガつて白ほノ二馬るノ二にヨリつよくつぢき、黒七三の惡手は恐らく白をたゞノ二に受けさせてからるノ二のトビ込みを敢行しようといふのであらうが、それは獨善的の考へで卽かに裏が潰できる、白七四を許したのは明らかに惡手である

◇白七十とオシた時、黒が七二とコスんで白七二のツギと交換したのは、一見なんでもないやうな手であるが、これを言ると黒國（一）白三、五の點に依つて一邊の黒は分斷を强かれず、さりとて右邊に於ける、四中黒六でいにつぎつぎ白ろ黒はと出て行くのは、圖いて白七四に白ほ一黒七二と白ほ一黒七一と白ことされて、黒は辨み形になるから面白くない、つまり黒七二は白ノ四にキル手を先手に防いだのである、然らば白七十の手で八六にノゾキ黒ほノ六「白ノ六」白ノ四とキツて行つたら如何？、これは當然考慮の範圍である

（評註）白七十を以て强引に黒三五以下の四子を分離し且つ取りに行くと、攻合になつて白は逆に隅を取られる羽目になるから、これは無謀である、參考圖（一）白一以下黒六となつた時、白は卽ち異りいのホシところのカケが無いから、七とオサへる外なく黒一八迄となつて攻合同一手數である、尙も白二で二四トレば前ではあるが、白ホシ外なく黒一八迄となつて攻合同一手數である、尙も白二で二四トレば前ではあるが、白ホシ外なく



參考　圖（一）



參考　圖（二）

黒七五と出て二一取つた手は、一見小さいやうだが、白から七五にツガれるのに比べると、同だけでも十目近い出入りがあり、それに新く封つて攻合になるから、中々大きい手である、がしかし白七八以下右七一迄の黒に對する攻めが意外に嚴しかつた一目の證に現れる如く黒から見ても白七五で黒七五ではちノ二に打つて黒るべきではないかと思ふ

（第四局ノ十二）

○七一れ四　●七二れ二
○七二ろ六　●七五ろ十六5
○七四ぬ二　●七七よ五3
○七六か七1

○七八よ七4
小泉氏二回勝四回目
持時間各九時間四一分以内切捨
消費　白　五時間五四分
時間　黒　五時間二三分

堀部安兵衛

一龍齋貞山演

矢島健三畫

（162）

討入當日（一）

吉良邸へ討入つた時に、表門から押入つたのと裏門から押入つたのとがあつた、是は同志の內には入りませんが、手配りが澁谷の家へ何方も誰か指揮する者でございました、澁谷の家は、間と妾宅の二軒、妾宅の方へ廻つた者は、表門の上野介どうか知らと二人三人と云ふと、九十九人の人數が、三手も九十九人來て、何かと手傳つて呉れて居ります、さて出立と云ふ時に、

翁「九十郎」

九「ハイ」

翁「體は今年七十四になり、だが心に衰りはない、血氣の若者に少しも負けようと云ふ氣はない、今度は誤の大將を承つてゐるが、支那代表を團長とする北支新興會から選手不足のため派遣を決定仕度なる旨の申込みがつたので茲に第一回大會は滿洲代表と日本國の間に擧行されることになつた

堀口、イーグルの挑戰を應諾

十五日國技館で對戰

我が拳界のナンバー・ワン現東洋フェザー級選手權保持者ストン堀口は現れてより出島ジョーイーグルの挑戰を受けて居たが愈〻拳を擧げてこれを應諾し來る二月十五日國技館での十二回戰が擧行される事に決定した、因みにイーグルは先年來朝して堀口と十二回戰を交せて居り第一回目に堀口の不敗の記錄に初の黒星を與へた後進を期て居たが第二回目に堀口負傷し其の儘になつてゐるなお、此度の一戰は一勝一敗後になつてゐるだけに相當な激戰となる事が豫想される

期日は六月上旬か

豫想される競技種目

みの競技は自轉車、蹴球、軟式庭球、日比のみの競技は籠球、レスリングの二種目である

なほ豫備、馬術、ラグビーが參加すれば日滿二國の野球はハワイとの競技が豫想される、タイ國が招聘に應じて來朝するとなれば總計、籠球、庭球の三種目位、溌剌たる若人との試合を組織してある

この會合の結果總合の點で競技種目にも多少變更を見るかもしれないであらう

また期日は滿洲側と調整に六月下旬を希望してゐるが、此點側の都合を相當緩和することとならうし

東亞競技大會

一回溜池倶樂部でに第一回國際競技の結果、いよ〻具體的國際に入ることとなつたが日、滿、支、比四ケ國の參加する豫技は陸上、蹴球、籠球三種目で陸上は

百、二百、四百、八百、一千五百、五千、中距離、高距離、四百障碍、高跳、棒高跳、三段跳、四百繼走、一千六百繼走

の十八種目にオープン競技ではマラソンが假想される蹴球、籠球は各國二チームとし各二試合行はれるであらう、また日滿支三國の參加する競技は蹴球、日滿比三國の參加するものは蹴球、日滿一國の

滿洲代表と爭覇

東亞大會に軟式庭球參加

【東京八日發國通】軟式蹴球の國際進出を圖る日本軟式蹴球聯盟では滿洲國と滿洲國と關係を結び第一回國際對抗戰を昨年八月各地において擧行、式蹴球史に一エポックを作つた滿洲代表を團長とする北支新興會から選手不足のため派遣を決定仕度なる旨の申込みがつたので茲に第一回大會は滿洲代表と日本國の間に擧行されることになつた

團體競技を終了

神宮スキー競技第一日

【六日八日發圖通】神宮スキー第一日は團體競技のみで終つたが右の結果優勝チーム成績左の如し

▲鐵道局對抗競走
札幌、五六分〇一秒

▲逓信局對抗
札幌、五二分四八秒

▲警防團對抗
朝鮮、五四分五八秒

▲青年團對抗
山形、五八分五九秒

▲陸軍局對抗
秋田、五二分〇七秒

▲逓信局對抗
北海道、五三分〇九秒

神宮スキー開幕

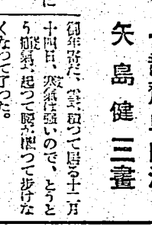
全國の精鋭二千餘名參加

【六日八日發圖通】第十回神宮大會の最後を飾るスキー競技はスキー發祥の地四谷大山麓を中心に八日朝始まれた、この朝九時五十分滿四十第一スキー場に擧行された開會式は、滿洲人を含め約二千餘名は各團體毎に隊列し友和會新會長の開會の辭、國旗掲揚に次で參加二百數十名の選手は勇々しく宣誓を行ひ以て聖恵大會の名に醉ふべく壯觀を呈した

純國産　マツダ　ウッヅ　眞空管

野球界増刊

相撲畫報



春場所戰績總評
花形力士奮戰畫報
グラビア廿四頁　寫眞版二十八頁　總紙數二百十頁　定價　壹圓　送料九錢
寫眞版只今橋本町二四〇博文館
復活の東西制論　伯　柳澤保承

漢詩壇

魏清德

元旦海草山即景

李怡庭

爲愛草山宮　條過便赤城　車
轔轔經綠　野水客溪邊　盞島
蒙蒙口　松杉競翠新　白雲開
山峰　陽春飲有時　盍嘆到山晩　白
沙穩溪永　青浮竹浙畑　赤花
開笑靨　梅乾古春妍　我愛曾
遊地　風光似去年

元旦偶筆　劉時煥

乾坤佳氣滿東皇　早々扶桑日
出紅　一番長永是統正　萬邦
共仰國基鞏　豈惟我裡山河固
還喜東亞近隣　紀念二千年
六百　此生共報聖恩隆

同　林江海

春回大地瑞雲浮　已卯新年逝
不留　盞酌屠蘇驅痩尾　勞人
利只爲頭　深知素位皿行樂
倘抱奇生此去憂　檢點親朋年
賀信　遲緩筆札付書郵

建國祭恭賦　西川　漠南

神武東征鎭八紘　橿原卽位帝
基全　萬邦共仰成規模　一系
至寶聖傳受　克述宏謨長有慶
敎養大道本無偏　欣迎興亞維
新際　皇紀二千六百年

又

艱難肇國樹規模　溫厚神威映
曉暾　建國祭當興亞際　待看
六合永皇恩

詹周沛

八紘一宇奠皇基　列聖相承德
敎遵　今日二千年六百　橿原
登極憶當時

同　矛原　東華

肇國二千六百春　子孫閥億只依仁　積威顯兎兎洗俗　兆庶
齊致仰聖神

橿原神宮拜殿　大矢　梅洞

畝傍山頭瑞氣濃　造營壯麗動
堅牢　豈惟基業規模大　國體
精華感慨多　八紘一宇奠皇基　列聖相承德
敎遵　今日二千年六百　橿原
登極憶當時

651

●頭痛にノーシン●

かぜ引いた時……
ねつの出た時……
さつそく
お役に立ちます

ヘカリ印
のヘラリン丸
廿錠ヨリ

日本ハイキングコース（近畿北陸一冊金一圓）發賣所　臺日商事課

一つづゝ　二十日間の試み！

これまでに
色白法に成功
しなかつた方に
シミ・ソバカスとりに失望された方

まづ廿日間の御試用をお奬め致します
そして廿日經つてからお友達にお會ひ下さい、貴女のお肌にジュジュが如何に效果をもたらしたか友の言葉がクリームに代つて語つてくれませう。

皮膚のサビを脫落して下さい

健全の肌の美しさは、それを包してゐるヒフ色素を透明するだけで得られるのです。ジュジュはそのサビを除る酵素製劑のものとして成功した許可藥品です。

廿日間の試みでジュジュの效果が實證されました時、その得た白美を保つために、ジュジュは永久にあなたの賜し得ぬ美身料となりませう。

お肌をキメ細かに白堅そしてしんなすべらかじい白肌の役目をするお、ぜひ一日のお試みを

定價八〇セン

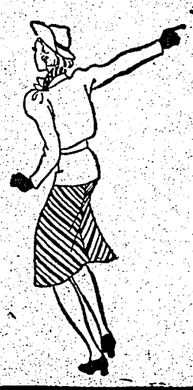
有に店賣百品粧化店商各有賣全
本社直（入記名記郵は切の品
（錢二十四送錢十地內料送）へ社
番一三八六大京東電話
五八一八番四四四京東市谷牛込矢來町

色白專用

ジュジュ

ムーリク・ジュジュ

新發賣



よせ！弱い化粧を

弾力繊維つてなあに？

A　皮膚のすぐ下、例へば貴女のお顏の皮膚をさつと一枚はがすとそこを縱橫に走つてゐる軟かい筋肉のこと、而もこれが貴女のピチピチした魅力の源泉なのです。

B　それはどんな働きをするの？

A　つまり貴女の姿體が美しく生きて來るのそのお蔭だし、ピチピチしたお肌はこの彈力纖維健康の證なのです。

B　お化粧上とても大切つて事本

A　勿論です。上部だけ塗りつぶす化粧は昔の事、近代美は皮膚の下から輝くべきです。彈力纖維を强化して下さい。

B　どんな手當をすればいゝの？

A　先づお肌を清潔に保つこと、輕い刺戟と適度の運動そして深く深く浸透して行く營養です。

B　そう云よものがあるかしら？

A　この條件を全部備へ而も廉價で完全に效力あるのがナマコロンです。

B　どんな風に使つたらいゝの？

A　朝と晩の二度で充分です。洗顏のあと、たつぷり（ナマコロンをつけて、指先で肌の奥に深く浸透して下さい。皮膚に輕い刺戟を與へ下ら深く浸透して彈力纖維を强化しはち切れる强な彈力を纖維に與へます。

彈力纖維を强化せよ！

ナマコロン

店商粧化近代株式會社　京東・橋本